

「呼吸器内科における下り搬送患者の実態調査」 について

加古川中央市民病院 呼吸器内科では、現在、肺炎の診断で緊急入院となり、3日以内に連携医療機関に転院搬送された入院患者さんを対象に表題の研究を実施しております。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

高齢化の進行に伴い、救急搬送患者数の増加と救急医療機関の負担増大が課題となっています。重症患者さんへの対応が求められる一方で、初期診療後に病状が安定し、連携する他の医療機関でも対応可能な患者さんが一定数存在します。

このような患者さんが救急医療機関に入院することで病床が逼迫し、新規入院が困難となる場合があります。

そのため、2024 年度診療報酬改定にて、いわゆる「下り搬送」の促進を目的に「救急患者連携搬送料」が新設され、救急医療機関等から連携医療機関への転院搬送が診療報酬上評価されることとなりました。当院でも運用していますが、実際にどのような患者さんが「下り搬送」の対象となっているかその実態は明らかにされていません。

本研究では、当科から連携医療機関に転送した「下り搬送」患者さんの背景、転帰について調査をおこないます。また、同年代で当院に入院し、治療完結した患者さんと比較し、下り搬送が予後に影響を及ぼしていないかを検討します。これにより、当院における下り搬送例選定の妥当性を明らかにし、どのような患者さんの選定および地域連携体制の改善につなげたいと考えています。

【研究期間】

研究期間：加古川中央市民病院長承認日 ～ 西暦2027年12月31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2024 年 7 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までの期間に加古川中央市民病院呼吸器内科に肺炎の診断で緊急入院となり、3日以内に連携医療機関に転院搬送された患者さんの下記情報を診療録より取得いたします。

- ①基本情報：年齢、性別、BMI、喫煙歴、家庭環境（独居かどうか）
- ②疾患情報：併存病名、合併症、救急車利用の有無、入院元、転院先、入院期間、下り搬送先での転帰、ADL

※転帰の確認は返書や地域連携室からの問い合わせで実施

【個人情報保護の方法】

この研究ではプライバシー保護に配慮し、患者さんの情報は直ちに識別することができないように研究対象患者識別番号リストを作成して加古川中央市民病院

の鍵のかかる保管庫で管理します。研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

【試料・情報等の保存・管理責任者】

加古川中央市民病院 呼吸器内科 責任者氏名：西馬 照明

【データ提供による利益・不利益】

本研究では既存情報を用いた観察研究であり、研究対象者に直接の利益、不利益は生じません。

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。本研究への参加を通じて、同じあるいは類似の疾患を呈する患者さんの治療の予測や治療成績の向上に役立つ可能性があります。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

【登録終了後のデータの取り扱いについて】

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。

【研究成果の公表について】

研究成果は学術目的のための論文や学会等で公表されることがありますが、その際も個人を特定される情報は公表いたしません

【研究へのデータ使用の取りやめについて】

データおよび情報の研究利用の同意の取りやめについてはいつでも可能ですので、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。しかし、取りやめを申し出された時点で、すでに研究成果が論文や学会などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承願います。なお、同意の取りやめによる不利益はありません。

【問い合わせ窓口】

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 呼吸器内科

西馬 照明

連絡先：079-451-5500